



財団法人 星総合病院

けん こう

県虹

(題字は名誉理事長直筆)

平成23年5月 No.271

新病院着工
東日本大震災
特集号

星総合病院

新病院新築移転工事がついに着工

建物の老朽化が進み、新病院早期建設が待たれていた星総合病院ですが、この度待望の移転新築工事をスタートしました。平成25年春の開院を目指し、急ピッチで工事を進めております。



新病院完成予想イメージ



これまでの経過及び今後のスケジュール

| | | | |
|-----------|--------------------------------------|-----------|--------------------------------|
| 平成13年 12月 | 郡山市向河原町の約46,000m ² の土地を取得 | 平成22年 7月 | 郡山市都市計画審議会にて「向河原地区計画」に同意、決定・告示 |
| 平成18年 5月 | 敷地周囲に遮水壁（幅50cm×深さ12m）を設置 | 平成23年 1月 | 都市計画法の規定による開発行為・新病院開設許可申請認可される |
| 平成22年 1月 | 新病院建築に関する署名約5万人分を郡山市へ提出 | 3月 | 起工式 |
| 2月 | 郡山市緑ヶ丘町内会連合会署名約3千3百人分を郡山市へ提出 | 平成24年 6月頃 | 新ポラリス保健看護学院着工（予定） |
| 5月 | 郡山市に対し「向河原地区計画」を説明・提案 | 平成25年 1月 | 新星総合病院竣工（予定） |
| | | 4月 | 新星総合病院開院（予定） |
| | | 6月頃 | 新ポラリス保健看護学院竣工（予定） |
| | | 7月 | 新ポラリス保健看護学院開校（予定） |

新病院の建築概要

| | | | |
|--------|----------------------|------|----------------------|
| 建設地 | 郡山市向河原町 | 敷地面積 | 34,647m ² |
| 建築面積 | 14,191m ² | 階数 | 地上5階、塔屋1階 |
| 建築延べ面積 | 39,782m ² | 構造 | R C造、一部S造 |
| 総工費 | 約80億円 | 設計監理 | 株式会社日建設計 |

最高の高さ 24.33m

病床数 430床

造成・建築 鹿島建設株式会社

新病院への取り組みについて

- 救急医療の充実を図り断らない体制を構築するために
救急部（10床）の設置、手術室・心カテ室・ICU・CCUの集約、ヘリポートの設置
- 院内感染対策を充実し安全・安心な医療を提供するために
手洗器（液体石鹼・温風乾燥一体型）を外来・病棟の主要ポイントに設置
- 新しく質の高い医療を提供するために
薬剤師の24時間配置をめざし、各病棟にサテライトファーマシー（薬局）を設置
- 多様化するニーズに対応し新たなリハビリテーションを提供するために
入院・外来毎に訓練室を設置、マタニティクラス・運動療法のためのプールを設置
- 患者のQOL向上に応えるために
緩和ケアも意識して病室から直接庭に出ができる病棟建築
- 病室のアメニティーの充実を図るために
プライバシーを守り快適な療養環境を提供するため病室は個室又は2床室のみの設定

※今回は臨時号のため、「医靈」（コラム）は、お休みさせていただきます。

起工式を挙行 (平成23年3月26日)

関係者約90名にご臨席いただき、起工式を挙行しました。星北斗理事長が「今日は新病院への希望への第一歩。新病院を震災復興のシンボルにしたい」と挨拶し、全員で工事の安全無事を祈願しました。



神事の様子



理事長鋤入れ



鏡開き

建設工事スタート



既存基礎(埋設物)の撤去作業(平成23年4月11日撮影)



杭打ち作業
(平成23年4月27日撮影)

ライブカメラを設置

建設現場の様子をリアルタイムで見ることができるように、ライブカメラを設置しました。

当法人ホームページ上の「新星総合病院建設現場ライブカメラ」をクリックし、最新の工事状況を是非ご覧ください。

当法人ホームページ：<http://www.hoshipital.or.jp>



ライブカメラの映像です

新病院の模型を設置

現在、星総合病院南棟仮設外来1階には、実際の建物の400分の1サイズの新病院模型を展示しています。ご来院の際には、是非ご覧ください。



東日本大震災特集



崩落した渡り廊下

平成23年3月11日の14時46分に発生した、マグニチュード9.0という未曾有の大地震は、当法人にも大きな打撃を与えました。特に星総合病院においては損傷がひどく、病院機能が一瞬にして大きく失われました。



崩れ落ちた壁



震災後の医療体制

今回の震災で、星総合病院の入院機能は停止し、外来機能についても、検査等が行えず通常診療が困難な状況となりました。震災時の入院患者さんは、寿泉堂総合病院様、太田西ノ内病院様をはじめ、関連施設の星ヶ丘病院、指定管理を行う町立三春病院に搬送、一部退院していただいた患者さんを除き全員無事に搬送致しました。

外来については、震災翌日から地震の被害を免れた南棟に仮設外来を設置。かかりつけ患者さんを対象に問診を行い、処方箋を発行しています。

星ヶ丘病院および町立三春病院については、一時十分な水や食材等の確保が困難となりましたが、その後回復。現在は通常通り診療を行い、診療に制限のある星総合病院の機能を補完すべく、町立三春病院、星ヶ丘病院に一部の外来・入院機能を移転して対応しております。

震災後停止していた手術についても、三春病院の手術室を使用し4月11日には再開しました。



外来を待つ患者さんの列



仮設外来の様子

星総合病院

6月より通常の外来診療を再開

病院敷地内に外来診療プレハブ棟を建設し、6月1日より通常の外来診療を再開致します。

また、星ヶ丘病院、町立三春病院においても、徐々に震災前の本来の病院機能を回復していく予定です。

(※震災後星ヶ丘病院で再開していた歯科外来については、6月以降も星ヶ丘病院で診療を継続します)



外来診療プレハブ棟建設の様子

入院を再開

5月下旬より入院機能を再開します。病床数は200床弱となります。現在、入院を受け入れるための準備を急ピッチで進めております。

また手術については、星総合病院で6月を目途に再開の予定です。

患者様にはもうしばらくご不便をおかけ致しますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

全国各地からの救援物資等

震災後、全国各地より沢山の救援物資や応援メッセージをいただきました。心より御礼申し上げます。



全国から届いた応援メッセージは職員の大きな励みとなりました



いただいた救援物資の一部です

避難所での医療活動など

- 郡山市の開成山野球場に設けられた避難所救護ブースでの医療活動（医師・保健師・看護師）
- 田村・三春地区の避難所巡回（医師・看護師・臨床心理士）
- 郡山市内避難所（ビッグパレット、身体障害者福祉センター）での昼夜に渡る医療支援・保健活動（医師・臨床心理士・保健師・看護師・医療保育専門士・ボラリス保健看護学院教員）
- 入院患者搬送先の病院への医療協力（医師・保健師・看護師）
- 開成山での被ばくスクリーニング業務（診療放射線技師）
- 近隣医療機関での透析援助（臨床工学技士）など

「財団法人星総合病院開設86周年記念式典」を挙行

4月21日、星ヶ丘病院体育館において、開設86周年記念式典を挙行しました。星北斗理事長より「今回の震災で私たちに与えられた教訓は日々の糧になる。震災以降の2年間は、新しい病院へ命を注ぐ時期。立ち止まらずさらにもう一歩前に進んでいきましょう」との式辞があり、引き続きベストトレーナー賞、ベストトレーニー賞、永年勤続表彰が行われました。職員531名が出席しました。

なお表彰者は次の通りです（敬称略）。

■ ベストトレーニー賞（昨年度財団各施設における実習生・研修生のうち、他の規範となる態度で研修をされた方に贈られます）

宮本しげさ（現在：奥羽大学薬学部6年に在籍／平成22年 星総合病院薬剤部にて臨床実習）

佐藤 正基（現在：5月1日星総合病院入職／平成22年 星総合病院小児病棟にて小児看護学を臨床実習）

■ ベストトレーナー賞（昨年度財団各施設における実習生・研修生の指導者のうち、特に優秀であった職員に贈られます）

上石 正美（星総合病院看護部 手術室勤務）



■ 永年勤続表彰（98名）

35年表彰（5名）

矢吹 君江（星丘）

小鮎 秀代（星総） 橋本 ヨシ（星総）

飯塚 京子（星丘） 橋本 陽子（オリ）

30年表彰（15名）

松本喜美子（星総）

鈴木 弘子（星総） 遠藤 弘子（星総）

吉田 みね（星総） 兼子トモ子（星総） 三部 孝子（星総）

工藤 直子（星総） 佐藤 房江（星丘）

横山 福江（星丘） 猪越砂登美（星丘） 武田千代子（星丘）

川名 秀子（オリ） 鈴木 恵子（三春） 大内 京子（三春）

25年表彰（9名）

室井 敏夫（星総）

加藤 洋子（星総） 大槻 笑子（星丘）

土屋ゆたか（星丘） 大越けさ子（星丘）

20年表彰（17名）

榮 なおみ（星総）

平井 香織（星総） 丹野 距子（星総）

松浦ヒデ子（星丘） 小松 博子（星総） 渡辺美保子（学院）

相楽 幸子（星丘） 大原 和子（星丘）

15年表彰（34名）

小林 聰子（星総）

佐久間弘子（星総） 後藤 健（星総）

佐久間宏江（三春） 鈴木フミ代（星総） 佐藤 香奈（星総）

遠藤 直子（星総） 熊田みどり（星総） 嶋田百合香（星総）

橋本 秀輝（星丘） 條有 里子（学院） 伊東 朝子（星丘）

遠藤志のぶ（オリ） 熊田 純江（星丘） 佐々木マユミ（星丘）

遠藤志のぶ（オリ） 遠藤 則子（オリ） 高梨 幹也（三春）

後藤 健（星総） 安齋 礼子（三春）

10年表彰（18名）

吉田 智子（星総）

添田 哲也（星総） 本田 明弘（星総）

河治 誠（学院）

赤沼 エミ（星総） 加藤 和枝（星総）

遠藤 博美（三春） 石井 智博（星丘） 原田 聰子（星丘）

石岡 孝子（星総） 遠藤 朋子（学院）

星総…星総合病院、星丘…星ヶ丘病院、三春…町立三春病院、オリ…介護老人保健施設オリオン、学院…ポラリス保健看護学院

小針由紀子（三春）

片倉由美子（星総） 渡辺 順一（星総） 芳賀祐美子（星総）

影山 啓子（星丘）

玉井 礼子（星総） 別府 賢子（星総） 西間木久美子（星総）

馬場 里美（星丘） 岩谷 啓子（星丘） 鈴木 純子（星丘）

武田美智子（星丘） 佐藤ケサ子（星丘） 佐久間志津枝（三春）

斉藤 弘樹（星総） 渡辺ゆき子（星総）

遠藤 照子（星総） 永崎真利子（星総）

石井 好子（星総） 曾我 順子（星総） 小石沢ゆかり（星総）

相樂由美子（星丘） 加藤ゆかり（星丘） 田辺 晃子（星丘）

本田 和子（星丘） 門澤 茂雄（星丘） 渡邊 麻里（星丘）

安齋 礼子（三春） 根本 幸治（三春）

石岡 孝子（星総） 佐藤 奈奈（星総）

遠藤 朋子（学院） 鹿俣 律子（学院） 斎藤 裕子（学院）

吉川 明子（星丘） 佐藤久美子（星丘） 新田 義幸（星丘）

施設ニュース

ポラリス保健看護学院 平成23年度入学式を挙行

4月21日、星ヶ丘病院体育館において入学式を開催し、42名の看護職の卵が学院に入學しました。

新入職員を代表して鈴木里奈さんが誓いの言葉を述べ、目標とする看護職を目指し第一歩を踏み出しました。



平成23年度新入職員辞令交付式

5月2日、星ヶ丘病院集会室において辞令交付式を行いました。震災の影響で例年より1ヶ月遅れとなりましたが、47名の新しい仲間が加わりました。

理事長が「被災を機に、私たちが地域に対してやってきた役割の中で足りなかつたものを知ることができた。

1,200人の仲間と一緒に目標を見つけ、磨きをかけてほしい」と挨拶。新入職員を代表して星総合病院保健師の新妻理奈さんが誓いの言葉を述べました。



ご意見をお聞かせ下さい。

ホームページアドレス
<http://www.hoshipital.or.jp>
発行／財団法人星総合病院
編集／「懸虹」編集委員会
発行日／平成23年5月25日
住 所／〒963-8501
郡山市大町2丁目1-16

編集後記

この度の東日本大震災で被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。星総合病院も大きく被災し、患者様をはじめ多くの皆様にご迷惑とご心配をお掛け致しましたが、6月より通常の外来診療および入院を再開致します。震災前より規模を縮小しての再スタートとなります、限られた条件の中でも最高の医療を提供すべく職員一同懸命に準備を進めております。

もうしばらくご迷惑をお掛けしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。